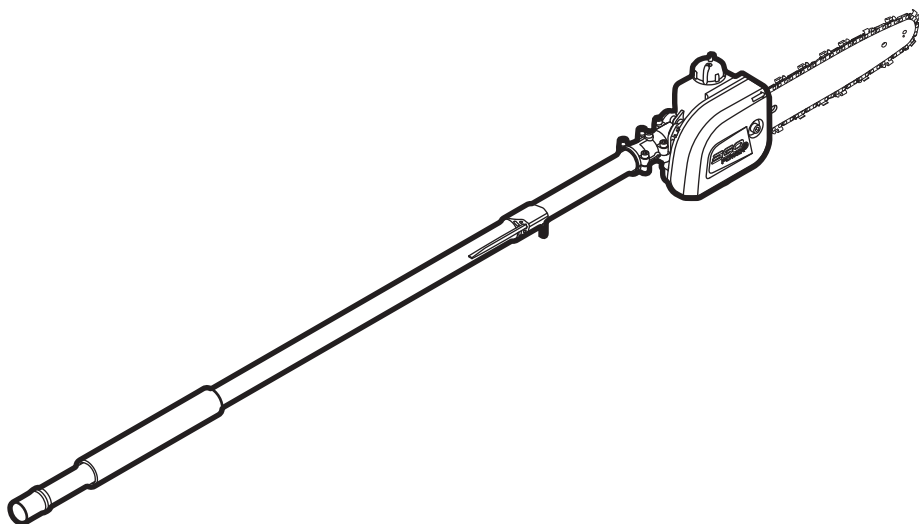




POWER⁺ POLE SAW ATTACHMENT



OPERATOR'S MANUAL POLE SAW ATTACHMENT

MODEL: PSA1000

EN Pole Saw Attachment

ZH 杆锯工作头

ZH 杆鋸工作頭

KO 장대 톱 부착품

JA ポールソーアタッチメント

Picture for reference only.

⚠ WARNING: To reduce the risk of injury, the user must read and understand the Operator's Manual before using this product. Save these instructions for future reference.

Contents

Pole Saw Attachment (PSA1000)	3
杆鋸工作頭 (PSA1000)	24
杆鋸工作頭 (PSA1000)	42
장대 톱 부착품(PSA1000)	59
ポールソーアタッチメント(PSA1000)	80

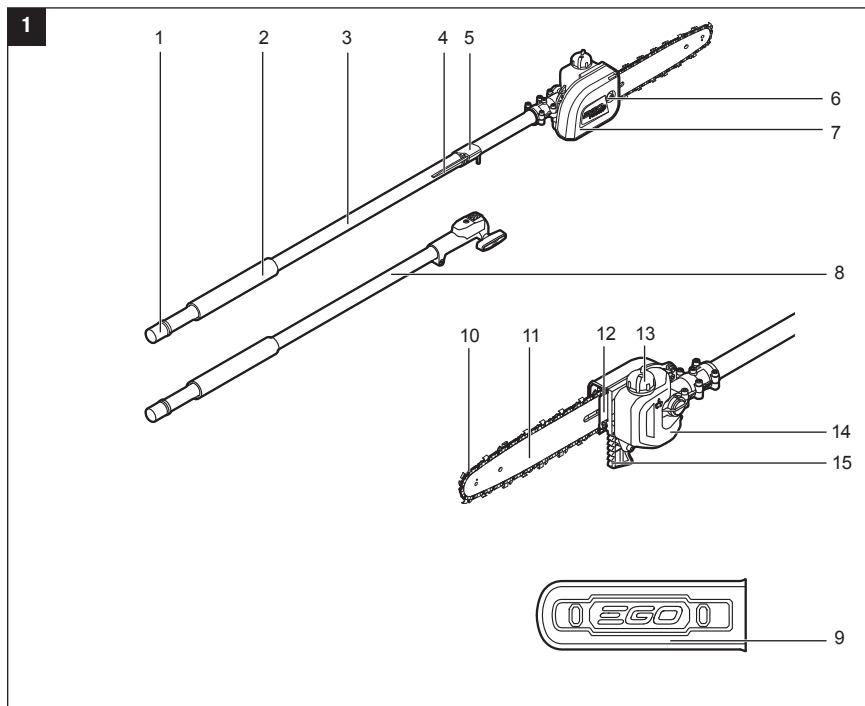
※ページ数が多い為、Web版の取扱説明は日本語版のみを掲載しております。

ポールソーの説明



この製品は、庭木・街路樹の剪定に使用できます。使用前に取扱説明書をすべてよく読み、正しく使用してください。

1. ポールソーの外観(図1)



- | | |
|--------------------|----------------|
| 1. エンドキャップ | 9. チェーン保護カバー |
| 2. ソフトスリーブ | 10. ソーチェーン |
| 3. ポールソーシャフト | 11. ガイドバー |
| 4. デュアルヘッドレンチ | 12. チェーン張力調整ネジ |
| 5. レンチホルダー | 13. オイルタンクキャップ |
| 6. カバーネジ | 14. オイルタンク |
| 7. チェーンsprocketカバー | 15. パッキングスパイク |
| 8. 延長ポール(オプション、別売) | |

2. ポールソーの仕様

型式	PSA1000
ガイドバーの長さ (mm)	250
チェーンピッチ (mm)	9.5
チェーンゲージ (mm)	1.1
ソーチェーンの種類	AC1000/AC1001
ガイドバーの種類	AG1000/AG1001
ガイドバータイプ	スプロケットノーズバー
チェーンオイルタンク容量 (ml)	220
重量 (kg)	1.89
推奨動作温度 (°C)	0~40
推奨保管温度 (°C)	0~40

注記

- ここに記載されている仕様は事前の通知なしに変更される場合があります。
- 本機を長時間使用すると、過熱することがあります。機械の損傷を避けるために、使用前に本機を適切な温度に冷却する必要があります。
- 製品の特定の構成は、販売地域や生産ロットの違いのため、異なる場合があります。詳細は実際の商品をご覧ください。
- 上記仕様は、パワーヘッドPH1400E/PH1420Eを装着して試験・測定されています。

電動工具の安全に関する一般的な警告

⚠ 警告 この電動製品に付属する、安全警告、指示、図、および仕様をすべてお読みください。以下に書かれている指示に従わずにこの製品を取り扱った場合、感電や火災あるいは重大な事故を起こす危険があります。

後で参照できるように、警告や説明書をすべて保管してください。

警告における「電動製品」という用語は、電動駆動式（コードレス）電動製品を指します。

1) 作業所の安全

- 作業場所は清潔にし、十分に明るくします。散らかった暗い場所は事故の原因となります。
- 可燃性の液体、ガス、粉塵のある状況など、引火や爆発のおそれがある場所で電動製品を操作しないでください。電動製品は火花を発生させ、粉塵や煙に引火する可能性があります。
- 電動製品を操作する際は、子供や周囲にいる人を遠ざけてください。注意力が散漫となり、操作に集中できなくなることがあります。

2) 電気の安全

- 電動製品のプラグは、コンセントと合う必要があります。いかなる場合もプラグを改造しな

いでください。アース(接地)された電動製品とは一緒にアダプタープラグを使用しないでください。改造してプラグと対応するコンセントを使用すれば、感電の危険性が低下します。

- b) パイプ、ラジエーター、レンジ、冷蔵庫などのアースされた面と身体の接触を避けてください。お客様の身体がアースまたは接地されると、感電の危険性が高くなります。
- c) 電動製品を雨や濡れた状態にさらさないでください。電動製品に水が入ると、感電の危険性が高まります。
- d) コードを乱暴に扱わないでください。コードを使用して、電動製品を持ち運ぶ、引っ張る、プラグを抜くことはしないでください。コードは、熱、オイル、鋭利な先端、または動くものから遠ざけてください。コードが損傷したり絡まったりすると、感電の危険性が高まります。
- e) 電動製品を屋外で操作する場合、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用すると、感電の危険性が低下します。
- f) やむを得ず電動製品を湿気のある場所で操作することが避けられない場合、残留電流デバイス(RCD)で保護された電源を使用してください。RCDを使用すると、感電の危険性が低下します。

3) 作業者の安全

- a) 電動製品を操作する際は、油断せず、十分に注意して、作業してください。疲れているときや、アルコール、薬剤の影響を受けているときは、電動製品を使用しないでください。電動製品の操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- b) 安全保護具を使用してください。目の保護具は必ず着用してください。防塵マスク、滑り止め安全靴、ヘルメット、聴覚保護具などの保護具を正しく使用することで、人身事故を減らすことができます。
- c) 不意の始動を防ぎます。電源やバッテリーパックに接続したり、製品を持ち上げたり運んだりする前に、スイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いたまま電動製品を運んだり、スイッチがオン状態となり通電し、事故を招きます。
- d) 電動製品に電源を入れる前に、調整キーやレンチをすべて取り外します。電動製品の回転部分にレンチやキーを取り付けたままにしておくと、人身事故の可能性あります。
- e) 無理をしないでください。常に適切な足場とバランスを保ちましょう。これにより、予期しない状況でも電動製品をより適切に制御できます。
- f) 適切な服装をしてください。ゆったりとした衣服や宝飾品は着用しないでください。髪の毛や衣服を可動部分から遠ざけてください。ゆったりとした衣服、宝飾品、長い髪は可動部分に引っかかる可能性があります。
- g) 集塵および回収機器を接続する装置が提供されている場合は、これらが接続され、適切に使用されていることを確認してください。防塵装置を使用すると、粉塵関連の危険を減らすことができます。

- h) 電動製品を長く使用することによる慣れが、慢心や気の緩み、安全に使用するルールの軽視につながります。不注意な行動が、一瞬のうちに重傷を負う可能性があります。

4) 電動製品の使用とお手入れ

- a) 電動製品に無理な力を加えないでください。用途に適した電動製品を使用してください。正しい電動製品により、設計どおりの速度で、より効率的に、安全に仕事ができます。
- b) スイッチで電源のオン、オフが切り替わらない場合は、電動製品を使用しないでください。スイッチで制御ができない電動製品は危険であり、修理する必要があります。
- c) 機械操作の調整、アクセサリーの交換、または電動製品の保管を行う前に、プラグを電源から外し、および／またはバッテリーパックを電動製品から外してください。このような予防安全対策により、電動製品が誤って始動する危険性が低下します。
- d) 停止状態の電動製品は子供の手が届かないところに保管し、この説明書に詳しくない人が使用しないようにしてください。電動製品は、訓練を受けていないユーザーが手にすると危険です。
- e) 電動製品の手入れをしてください。動く部分のずれや固着、部品の破損や、その他電動製品の操作に異常がないか確認してください。破損があれば、使用する前に修理してもらってください。電動製品による事故の多くは整備不足が原因です。
- f) 切断工具はいつも切れ味を鋭くきれいにしてください。刃先が鋭く正しく手入れされた切断工具は、加工材に挟まって動かなくなることもなく、容易な作業ができます。
- g) 電動製品、付属部品、先端工具などは、それぞれの取扱説明書に従って使用してください。作業場の状態と自分がおこなう作業を考慮に入れて作業してください。本来の目的とは異なる使用をすると危険で事故の原因となります。
- h) ハンドルや握り面は乾いた状態で、きれいにし、油やグリスが付着しないようにします。ハンドルや握り面が滑りやすいと、電動製品の安全な取り扱いや使用ができません。

5) バッテリーツールの使用とお手入れ

- a) メーカー指定の充電器でのみ充電してください。バッテリーパックに適した充電器は、純正品以外のバッテリーパックと一緒に使用すると火災のリスクを生じる可能性があります。
- b) 電動製品は、指定されたバッテリーパックでのみ使用してください。他のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災の危険があります。
- c) バッテリーパックを使用しないときは、ペーパークリップや硬貨、鍵、釘、ネジ、その他の小さな金属物など、端子同士を接続できる他の金属物から遠ざけてください。バッテリー端子をショートさせると、やけどや火災の原因になります。
- d) 過酷な使用条件では、バッテリーから液体が排出される可能性があります。触らないでください。誤って触った場合は水で洗い流します。液体が目に入った場合は、少なくとも10分間水で洗い流し医師の診察を受けてください。バッテリーから液体が排出されると、炎症や火傷の原因となることがあります。

- e) 破損した、または改造されたバッテリーパックや電動製品は使用しないでください。破損した、または改造されたバッテリーは予期せぬ動作をし、火災や爆発、または怪我をもたらす可能性があります。
- f) バッテリーパックや電動製品を火や過度の温度にさらさないでください。火気や130°Cを超える温度にさらされると、爆発を引き起こす可能性があります。
- g) 充電の手順にすべて従い、取扱説明書で指定された温度範囲外ではバッテリーパックや電動製品を充電しないでください。充電が不適切だったり、指定温度範囲外で充電したりすると、バッテリーが破損し、火災の危険性が高まります。

6) 修理

- a) 製品の修理は、必ず純正の交換部品を使用して資格を持った技術者が行ってください。電動製品の安全を維持するために大変重要です。
- b) 破損したバッテリーパックは絶対に修理しないでください。バッテリーパックの修理は、必ず製造メーカーまたはEGO認定の販売店が行ってください

安全に関する重要な注意

⚠ 警告 電動機器を使用する際は、火災、感電、人身事故の危険性を減らすために、以下を含む基本的安全対策を必ず守る必要があります。

よく読み、注意してお使いください。

⚠ 電源コードの近くで操作しないでください。この製品は、電線に接触した場合に感電から保護する設計はされていません。各自治体の規制を確認した上で、電線と適切な距離を保ってご使用ください。

ポールソーの安全に関する警告

- ポールソーが作動しているときは、ソーチェーンに近づかないでください。ポールソーを始動する前に、ソーチェーンが何にも接触していないことを確認してください。ポールソーの操作中に注意を怠ると、衣服や体がチェーンに絡まる可能性があります。
- 固定されたソーチェーンや、ガイドバーには、不意に接触しないようにしてください。これらは非常に鋭くなっている場合があります。ポールソー、ソーチェーン、またはガイドバーを取り扱う際は、必ず手袋と長ズボンかチャップスを着用してください。
- 必ず片手を後部ハンドルに、もう片方の手を前部アシストハンドルに添え、ポールソーを持ちます。片手で操作すると、操作する人、手伝う人、および周囲にいる人に重傷を負わせる可能性があります。
- 隠れた電線にソーチェーンが触れる可能性があるため、必ず、絶縁された握り面で本機を保持してください。ソーチェーンが「活線」の電線に接触すると、本機の露出した金属部分が「活線」になり、感電する可能性があります。
- 安全メガネと聴覚保護具を着用してください。頭、手、脚、足用のさらなる保護具を推奨します。適切な保護服を使用すると、飛散する破片やソーチェーンとの偶発的な接触による人身事故を減らすことができます。

- 木の上でポールソーを操作しないでください。木に登ってポールソーを操作すると、怪我をする可能性があります。
- 常に適切な足場を保ち、必ず固定され安定した水平面に足を付けてポールソーを操作してください。はしごのような滑りやすい、または不安定な表面だと、ポールソーのバランスや制御を失う可能性があります。
- 損傷している、不適切に調整されている、または完全かつ安全に組み立てられていないポールソーは、使用しないでください。トリガースイッチを放すと、ソーチェーンが動かなくなるのを確認します。
- 切る前に、釘、電線、その他の異物がないか確認してください。
- 張力がかかっている枝を切るときは、跳ね返りに注意してください。木質繊維の張力が解放されると、バネの力が効いた枝が操作する人にぶつかったり、ポールソーが制御不能になったりする可能性があります。
- ブラシや若木を切るときは、細心の注意を払ってください。細い素材がチェーンソーに引っかかり、自分の方に飛んできたり、バランスを崩したりする可能性があります。
- 誤った使用をすると、バー、チェーン、スプロケットの早期摩耗を引き起こす可能性がある他、チェーンやバーの破損につながり、キックバック、チェーンのはずれまたは材料の飛散をもたらします。
- ガイドバーをテコに使用しないでください。曲がったガイドバーは、バー、チェーン、スプロケットの早期摩耗を引き起こす可能性がある他、チェーンやバーの破損につながり、キックバック、チェーンのはずれ、または材料の飛散をもたらします。
- ポールソーを持ち運ぶ際は、電源を切った状態で、両手でハンドルを持ってください。ポールソーを持ち運ぶまたは保管する際は、必ずガイドバーカバーを付けてください。ポールソーを適切に取り扱うことで、動いているソーチェーンに誤って触れる可能性を低下することができます。
- チェーンが動いているときは、切ったものを取り除いたり、切ろうとするものを持ったりしないでください。詰まった物を取り除くときは、スイッチがオフになっているか確認します。スイッチを切った後もソーチェーンは動き続けます。ポールソーの操作中に一瞬でも注意を怠ると、重大な人身事故につながる可能性があります。
- 潤滑、チェーンの張力調整、アクセサリーの交換は指示に従ってください。適切に張られていないチェーンや潤滑されていないチェーンは、破損するか、キックバックの可能性が高まります。刃先を鋭く清潔に保つことで、最高の性能が発揮され、怪我のリスクも減ります。
- ハンドルは乾燥させ、清潔にし、油やグリスを付けないようにしてください。グリスや油で滑りやすいハンドルは、制御を失う原因となります。
- 木材の切断目的以外でポールソーを使用しないでください。例えば、プラスチック、石、または非木材の建築材料を切断しないでください。本来の目的とは異なる運用をすると危険な状況に陥ることがあります。
- 悪天候、特に落雷の危険性がある場合は、ポールソーを使用しないでください。これにより、雷に打たれる危険性が低下します。
- 製品から離れるときは、モーターを止め、バッテリーパックを取り外します。
- 電化製品は屋内に保管してください。使用していないときは、屋内の子供の手が届かない乾燥した場所にバッテリーパックを取り外して保管してください。
- 部品が損傷していないかを確認してください。製品を使用する前に、損傷した部品があるか慎重に点検し、適切動くことを確認してください。

動く部分の調整や固着、部品の破損、取り付け、その他操作に影響を及ぼしそうな状態を点検してください。部品が損傷している場合は、EGO認定の販売店で適切に修理または交換する必要があります。

追加の警告

- 雨の中や湿った場所でバッテリーパックを充電しないでください。
 - バッテリーは廃棄される前に機器から取り外してください。
 - バッテリーは安全に処分しなければなりません。
 - バッテリーを火の中に捨てないでください。セルが爆発する可能性があります。各自治体の手順に従って廃棄してください。
 - バッテリーを開けたり、損傷させたりしないでください。放出された電解質には腐食性があり、目や皮膚に損傷を与える恐れがあります。飲み込むと有毒な場合があります。
- ⚠ 注意!** 電解質は皮膚や目に有害な希硫酸です。導電性があり、腐食性があります。
- バッテリーを取り扱う際には、指輪やブレスレット、鍵などの導電性材料でバッテリーをショートさせないように注意してください。バッテリーや導体が過熱し、火傷を起こす可能性があります。
 - バッテリー製品はコンセントに差し込む必要はないため、常に動作状態にあります。電動製品が動作していないときでも、起こりうる危険に注意してください。お手入れや修理を行うときは注意してください。
 - 製品を修理、清掃、またはアタッチメント部品を外す前に、バッテリーパックを取り外してください。
 - 交換部品 - 修理の際は、純正のEGO交換部品のみを使用してください。純正以外のアクセサリやアタッチメントを使用すると、怪我のリスクが高まる可能性があります。
 - モーターや電気接続に水が入らないようにするため、ホースで洗わないでください。
 - このマニュアルに記載されていない状況が発生した場合は、慎重に、適切な判断をしてください。サポートについては、EGO認定の販売店へお問い合わせください。
 - この取扱説明書を保存してください。くり返し参照し、適切な使用方法にてご使用ください。この製品を他の方に貸し出す場合は、製品の誤使用や怪我を防ぐために、これらの取扱説明書もお貸しください。

注記: その他の特定の安全規則については、パワーヘッドの取扱説明書を参照してください。

記号

次の記号の一部がお使いの電動製品で使用される場合があります。よく読み、必ず理解したうえでご使用ください。
これらの記号を適切に解釈することで、電動製品をより適切かつ安全に操作できます。

記号	説明
	取扱説明書/冊子を参照してください
	安全ゴーグルを着用してください
	耳の保護具を着用してください。 騒音にさらされると、難聴になる可能性があります。
	頭部保護具を着用してください
	保護手袋を着用してください
	安全靴を着用してください
	電源コードから十分な距離を取ってください
	環境保護
	ゴミ箱に捨てないでください
	直流
	注意



警告: 電動カットによって生じる粉塵の一部には、癌、先天性欠損症、またはその他の生殖障害を引き起こすことが知られている化学物質が含まれています。これらの化学物質の例としては、以下のようなものがあります。

- 鉛含有塗料からの鉛
- 化学反応木材からのヒ素とクロム。

これらに伴うリスクは、作業を行う頻度によって異なります。化学物質の露出を減らすには、換気の良い場所で作業する、承認された安全保護具を使用して作業することが重要です。

組み立て

⚠ 警告: 部品が破損または欠落している場合は、部品を交換するまでこの製品を操作しないでください。部品が損傷または欠落している状態で、この製品を使用すると、重大な人身事故につながる可能性があります。

⚠ 警告: この製品を改造したり、使用が推奨されないアクセサリを作成したりしないでください。このような変更や修正は誤用であり、重大な人身事故につながる可能性があります。

⚠ 警告: 重大な人身事故を招く可能性のある不意の始動を防止するため、部品を組み立てるときは必ずバッテリーパックを製品から取り外してください。

ポールソーアタッチメントをパワーヘッドに接続する

このポールソーアタッチメントは、EGO 56V リチウムイオン パワーヘッド PH1400E/PH1420E に設計されています。

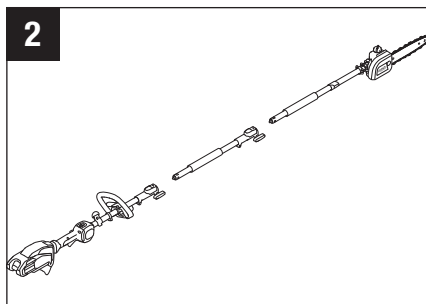
パワーヘッド PH1400E/PH1420E 取扱説明書の「パワーヘッドへのアタッチメントの取り付け」の項をご覧ください。

パワーヘッドとポールソーアタッチメントの間に延長ポールを接続する(オプション)

延長ポールにより、切断範囲は伸ばせます。延長ポールはパワーヘッドとポールソーアタッチメントの間に接続します。

「ポールソーアタッチメントをパワーヘッドに接続する」の項の手順に従って、ポールソーアタッチメントとパワーヘッドの間に延長ポールを取り付けて固定します (図2)。

⚠ 警告: 上記の指示に従ってアタッチメントとパワーヘッド/延長ポールを固定しないと、重傷や死亡の原因となる可能性があります。



⚠ 警告: パワーヘッドが作動している、またはバッテリーを装着した状態で、アタッチメントを取り付けたり、調整したりしないでください。モーターを停止し、必ずバッテリーを取り外してください。

操作

⚠ 危険: 電線や電源コード、その他電源の近くでは、絶対に作業しないでください。バーとチェーンが電源コードや配線にからまった場合、**バーやチェーン、アルミニウムボールには触れないでください! 通電してしまうため、非常に危険です。**引き続きポールソーを絶縁された後部ハンドルで保持するか、または安全な方法で下に置いて、離れてください。バーやチェーンを配線やコードから外そうとする前に、損傷した配線やコードへの電気の供給を切ってください。ポールソーのバー、チェーン、その他の導電パーツ、通電しているコードや配線に触れると、感電や重傷により死亡に至る可能性があります。

⚠ 警告: この製品に慣れてきても、注意を怠らないようにしてください。ほんの一瞬でも注意を怠ると、重傷を負うことがある点を忘れないでください。

⚠ 警告: 聴覚保護具と共に、常に目の保護具を着用してください。物が目に飛散したり、重傷を負ったりする可能性があります。

毎回使用する前に、ネジ、ナット、ボルト、キャップなどの部品が破損したり、欠けたり、緩んだりしていないか、製品全体を点検してください。すべての留め具とキャップをしっかりと締め、紛失または損傷した部品をすべて交換するまでの製品を使用しないでください。

⚠ 警告: 重大な人身事故を防ぐため、修理、清掃、アタッチメントの交換、または装置からの材料の除去を行う前に、バッテリーパックを本機から取り外してください。

バーとチェーンの潤滑油をオイルタンクに入れる

⚠ 警告: オイルやポールソーの近くで喫煙したり、火や炎を持ち込んだりしないでください。オイルが漏れて火災を引き起こす可能性があります。

注: ポールソーには購入時点でオイルが入っていません。使用前にチェーンオイルをタンクに入れる必要があります。チェーンの寿命やカット性能は、最適な潤滑にかかっています。チェーンは操作中にチェーンオイルで自動的に潤滑され

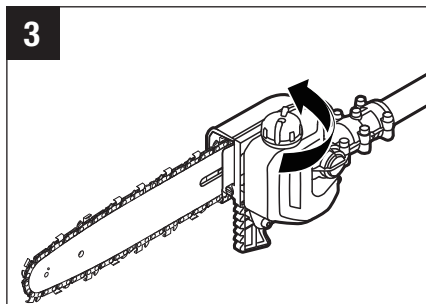
ます。使用後20分ごとにオイル量を確認し、必要に応じて補充してください。

1. パワーヘッドからバッテリーパックを取り外します。

2. オイルタンクキャップとその周辺を清掃して、汚れがオイルタンクに入らないようにしてください。

3. ポールソーアタッチメントを直立させ、オイルタンクキャップを反時計回りに回して取り外します (図3)。

4. タンクの口まで満たされるまで、慎重にバーとチェーン用オイルをタンクに注ぎます。開口部からオイルがこぼれないように注意してください。余分なオイルを拭き取り、オイルタンクキャップを閉めてください。



注:汚れたオイルや、使用済みその他汚染されたオイルを使用しないでください。バーやチェーンに損傷が生じる可能性があります。

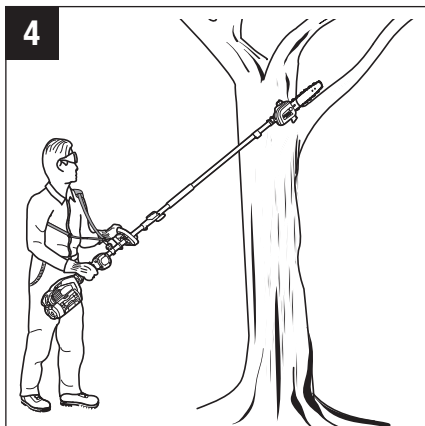
切断準備 (図4)

適切な安全装置については、このマニュアルの冒頭の「安全に関する重要な注意」を参照してください。

- ガイドバーの先端を持ち上げ、チェーンにたるみがないか確認します。ガイドバーの下側にたるみがなく、自由に手で回せる場合、チェーンは正しく張られています。張力の調整が必要な場合は、このマニュアルの「**バーとチェーンの交換**」の項の**メンテナンス**を参照して、調整手順を確認してください。
 - 使用前にカバーネジが締まっているかを確認してください。カバーネジが緩んでいれば、時計回りに回してしっかり締めてください。
 - ソーチェーンの刃の鋭さをチェックし、チェーンが十分に潤滑されていることを確認してください。
 - 滑り止め手袋を着用し、握りを良くし、保護を強化してください。切っている枝の真下に立たないでください。しっかり安定した足場を確保してください。木の切り株、根、溝などの障害物に注意してください。つまずいたり、よろけたりする原因となります。
 - モーターが作動しているときは、常に機械をしっかり握ってください。機械は両手でしっかりと持ってください。
 - 安全で操作しやすいように、ショルダーストラップを肩に掛けてください。ショルダーストラップを快適に操作できる位置に調整します。PH1400E/PH1420Eの取扱説明書に記載されている「**ショルダーストラップの取り付け**」の項に従って、ショルダーストラップをパワーヘッドに取り付けます。
- ⚠ 警告:**ショルダーストラップは、危険な状況でのクイック解除機構でもあります。緊急事態が発生した場合は、ストラップの向きに関係なく、すぐに肩から外してください。

工具を始動/停止する方法

パワーヘッド PH1400E/PH1420E取扱説明書の「**パワーヘッドの始動/停止**」の項をご覧ください。



基本的なカット手順 (図5および6)

樹木や低木の樹皮を損傷から守るために、以下の手順に従ってください。のこぎりのように前後には動かさないでください。

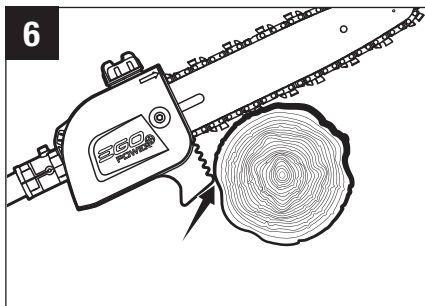
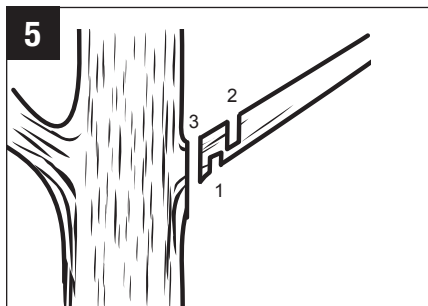
1. 主枝または幹に近い部分の枝の下側に、浅く最初のカット(枝の直径の1/4の深さ)を入れます。
2. 最初のカットの外側に、枝の上方から2回目のカットを入れます。枝が木から離れるまで、枝を切り続けます。製品をしっかりと保持し、枝が落ちるときに備えます。
3. 最終カットを幹に近いところで行います。

注:2回目および最終カット(枝や枝の上部から)では、カットする枝にバックングスパイクを押し当てます (図6)。これで枝が安定し、軽い下向きの力でもカットしやすくなります。無理にカットすると、バー、チェーン、またはモーターに損傷が生じる可能性があります。

4. カットが完了したら、すぐにパワーヘッドのトリガーを放してください。

注:適切なカット手順に従わないと、バーとチェーンがくっつき、枝に引っかかることがあります。これが発生する場合は次のようにします。

1. モーターを止め、バッテリーパックを取り外します。
2. 地面から枝に手が届く場合は、枝を持ち上げながら切り口から引き抜いてください。
3. 万が一まだ抜けない場合は、専門家に支援を求めてください。



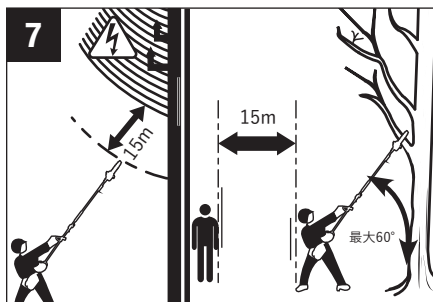
枝払いと剪定

このポールソーアタッチメントは、直径20cmまでの小枝や枝の剪定用に設計されています。次の注意事項を守ると、最良の結果が得られます。

1. カットは慎重に計画してください。枝がどの方向に倒れるかに注意してください。

⚠ 警告: 枝は予期しない方向に落ちることがあります。切っている枝の真下に立たないでください。

2. 最も一般的なカット用途では、装置を60°以下の角度に構えます (図7)。ポールソーシャフトと地面との角度が大きくなるにつれ、最初のカット(枝の下側から)の難易度が増します。
3. 長い枝は数回の段階に分けて除去します。
4. まず、下の枝を切り、上の枝が落ちるスペースを確保します。
5. 両手をソーに当て、しっかりと握り、ゆっくり作業してください。足元をしっかりと安定させ、バランスを保ちましょう。
6. 非常に危険ですので、はしごに登っての作業はおやめください。
7. 枝や幹のすぐには切らずに、周りの枝を間引いてから切り落としてください。適切なカット手順に従うことで、太い幹から樹皮が剥がれるのを防ぐことができます。
8. 伐採やバックギングにはポールソーを使用しないでください。
9. 感電を防ぐために、架空電線から15m以内で操作しないでください。また、周囲にいる人を少なくとも15m離してください (図7)。



メンテナンス

⚠ 警告:修理の際は、純正の交換部品のみを使用してください。純正品以外の部品を使用すると、危険が生じたり、製品に損傷を与えたりする可能性があります。安全性と信頼性を確保するため、修理はすべて資格のある修理者が行う必要があります。

⚠ 警告:重大な人身事故を負わないように、クリーニングやメンテナンスを行う前に、必ずバッテリーパックを電動製品から取り外してください。

⚠ 警告:装置の点検、清掃、修理を行う前に、モーターを止め、動いているすべての部品が停止するのを待ってから、バッテリーパックを取り外してください。これらの指示に従わない場合、重大な人身事故や物的損害が発生する可能性があります。

クリーニング

⚠ 警告:製品の清掃に最も効果的なのは、エアーコンプレッサーです。エアーコンプレッサー等で清掃する場合は、必ず安全ゴーグルを着用してください。換気口およびスイッチレバーは清潔に保ち、異物がないようにしてください。開口部に先のとがったものを差し込んで清掃しようとしてください。

⚠ 警告:特定の洗浄剤や溶剤により、プラスチック部品が損傷します。その例としては、ガソリン、四塩化炭素、塩素系洗浄液、アンモニア、アンモニアを含む家庭用洗剤などがあります。プラスチック部品を清掃する際、溶剤は使用しないでください。ほとんどのプラスチックは、様々な種類の商用溶剤による損傷を受けやすく、それらの使用によって損傷を受ける可能性があります。清潔な布を使って、汚れ、ほこり、油、グリスなどを取り除いてください。

- 使用後は毎回、バッテリーを取り外し、柔らかいブラシでチェーンとガイドバーのゴミを掃除してください。ボールソーの表面を、中性洗剤で湿らせた、きれいな布で拭いてください。
- チェンスプロケットカバーを取り外してから、柔らかいブラシでガイドバー、ソーチェーン、スプロケット、およびチェンスプロケットカバーからゴミを取り除きます。
- ソーチェーンを交換する際は、必ずガイドバーの溝の木くず、木の粉、汚れを取り除いてください。

注:プラスチック製のハウジングやハンドルに強い洗剤を使用しないでください。松やレモンなどの特定の香油によって損傷を受ける可能性があります。

バーとチェーンの交換

⚠ 警告:モーターの作動中は、チェーンに触れたり、調整したりしないでください。ソーチェーンは非常に鋭いため、チェーンのメンテナンスを行う際は必ず保護手袋を着用してください。

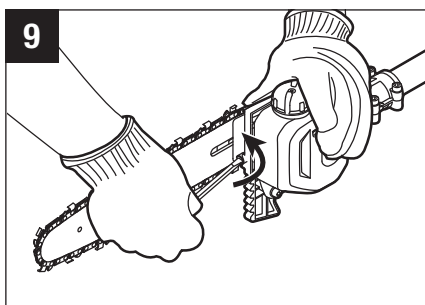
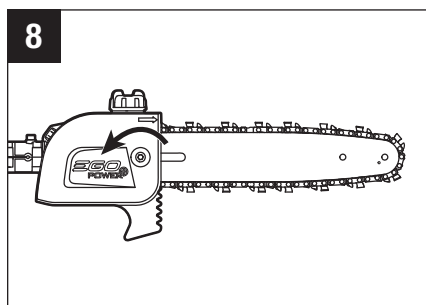
注:ガイドバーとチェーンを交換する際は、必ず「ボールソーの仕様」の項に記載されている指定のバーとチェーンを組み合わせて使用してください。

摩耗したバーとチェーンの取り外し

1. バッテリーを取り外し、ポールソーが冷えたのを確認し、オイルタンクキャップが締まっているか確認します。
2. ポールソーアタッチメントを横にして、チェーンスプロケットカバーが上を向くように置きます。
3. 手袋を着用してください。付属のデュアルヘッドレンチを使用して、カバーネジを緩め、ネジとチェーンスプロケットカバーを取り外します。乾いた布でチェーンスプロケットカバーを清掃し、再び組み立てるために備えて保管します (図8)。
4. バーとチェーンを取り付け面から取り外します。摩耗したチェーンをバーから取り外します。

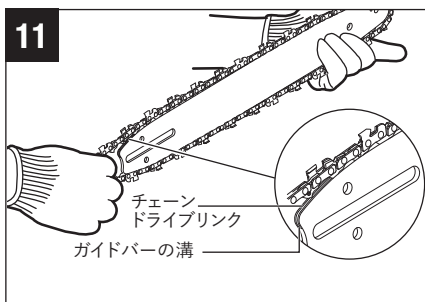
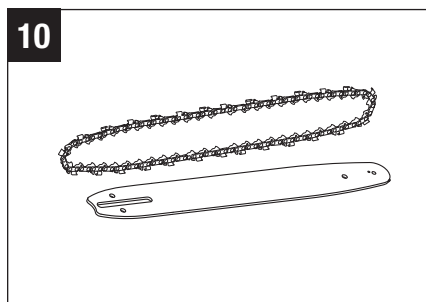
注:取り付け面からバーとチェーンを取り外するのが難しい場合は、ポールソーを直立させ、一方の手でバーを支えながら、もう一方の手でチェーン張力調整ネジを反時計回りに緩め (図9)、続いてチェーンと一緒にバーを取り外します。

注:この時、ドライブスプロケットの過度な摩耗や損傷を点検すると良いです。



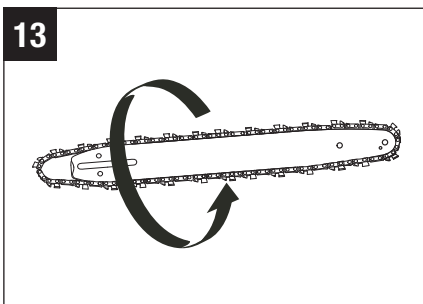
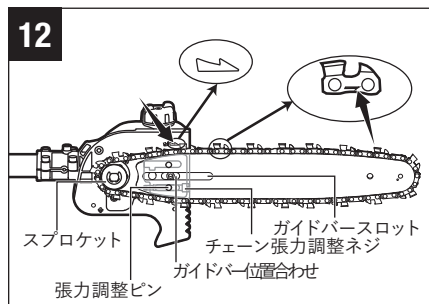
新しいバーとチェーンの組み立て

1. 新しいソーチェーンを平らな面の上に輪にして置き、ねじれをまっすぐにします (図10)。
2. ガイドバーの溝にチェーンドライブリンクを置きます。ガイドバーの後ろに輪ができるようにチェーンを配置します (図11)。



3. ガイドバーの所定の位置にチェーンを保持し、ポールソーのスプロケットにかけて輪にします。

注:ソーチェーンには方向を示す小さな矢印が刻印されています。方向を示す別の矢印が本体にも成形されています (図12)。ソーチェーンをスプロケットにかけて輪にする際、ソーチェーンの矢印の向きが本体の矢印の向きと一致するか確認してください。それらが反対方向を向いている場合は、ソーチェーンとガイドバーの組み立て部品をひっくり返してください (図13)。

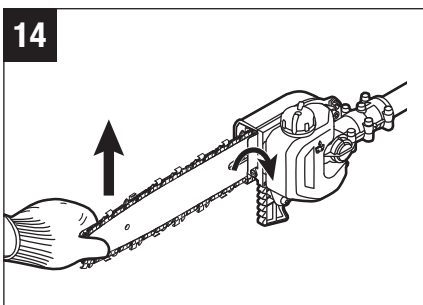


4. ガイドバーのスロットをガイドバー位置合わせの上にスライドさせて、ガイドバーを取り付け面に置き、張力調整ピンがバー後部の下の穴に挿入されていることを確認します (図12)。

注:テンション調整ピンを穴に挿入するのが難しい場合は、張力調整ピンが正確に穴の位置に来るまで、チェーン張力調整ネジを適切に調整してください。

5. チェーンスプロケットカバーとカバーネジを交換してください。少し締めます。

6. チェーン張力調整ネジを時計回りに回して、チェーンがガイドバーにしっかりと取りまり、ドライプリングがガイドバーの溝に入るまでチェーンのたるみをすべて取り除きます。続いて、ガイドバーの先端を持ち上げてたるみがないか確認します。ガイドバーの先端を解放し、チェーン張力調整ネジを時計回りに1回回します。この手順を繰り返し、たるみを解消します (図14)。



7. ガイドバーの先端を持ち上げ、チェーンスプロケットカバーのネジをしっかりと締めてください。

注:ガイドバーの寿命を延ばすため、時々バーを逆にしてください。

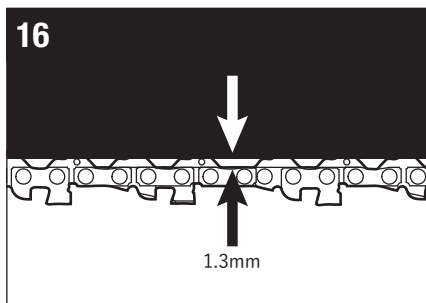
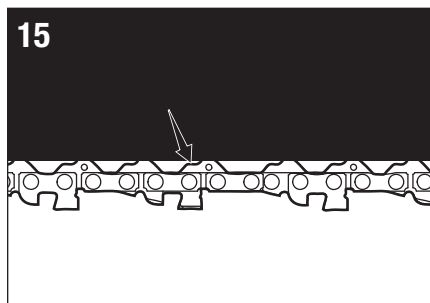
注:チェーンを張りすぎると、回転しません。チェーンスプロケットカバーのネジを少し緩め、張力調整ネジを1/4回転反時計回りに回します。ガイドバーの先端を持ち上げ、チェーンスプロケットカバーのネジをしっかりと締め直します。チェーンが引っかけず回転することを確認してください。

チェーンの張力調整

⚠ 注意:ソーチェーンを適切に張ってから使用する必要があります。

1. チェーンの張りを調整する前に、モーターを止め、バッテリーパックを取り外してください。
2. カバーネジを緩め、指で締めます。

3. チェーン張力調整ネジを時計回りに回し、チェーンの張りを調整します。このマニュアルの「**バーとチェーンの交換**」の項を参照してください。
- ガイドバーの下側にたるみがなく、手で回せる場合、低温下でチェーンは正しく張られています。ドライプリングの平面がバーの溝に収まらない場合は、チェーンの張りを再調整する必要があります (図15)。
- ソーの操作中、チェーンの温度は上昇します。正しく張られた場合でも熱を持ったチェーンのドライプリングは、バーの溝から約1.3mmほど垂れ下がります (図16)。



注:新しいチェーンは伸びる傾向があるため、チェーンの張りを頻繁に確認し、必要に応じて調整してください。

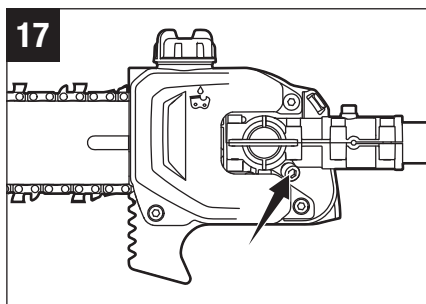
注:温かい温度下で張られたチェーンは、冷えると張り過ぎになることがあります。次回使用する前に、低温下の張力を確認してください。

トランスミッションギアの潤滑

ギアケース内のトランスミッションギアは、ギア用グリスで定期的に潤滑する必要があります。約50時間操作するごとにケース側面の封止ネジを取り外し、ギアケースのグリス残量を確認してください。

ギアの側面にグリスが見られない場合は、以下の手順に従って、最大容量3/4のギア用グリスを補充します。

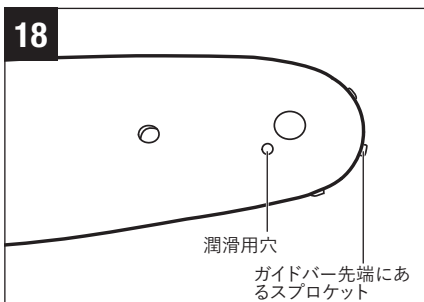
トランスミッションギアをいっぱいに補充しないでください。



1. ポールソーアタッチメントを横にして、封止ネジが上を向くように配置します (図17)。
2. 付属のデュアルヘッドレンチを使用して、封止ネジを緩めて取り外します。
3. グリス注入器 (別売) を使用して、ネジ穴にグリスを注入します。その際、容量の3/4を超えないようにしてください。
4. 注入後、封止ネジを締めます。

ガイドバー内のスプロケットの潤滑

ガイドバーの先端には、スプロケットがあります。ガイドバーの寿命を延ばすために、グリス注入器（別売）で潤滑用穴からチェーンオイルを注入して潤滑しなければなりません（図18）。ガイドバーを回して、潤滑用穴とチェーンの溝に不純物がないことを確認してください。



輸送と保管

1. ポールソーアタッチメントは、作動させたまま保管や運搬をしないでください。保管または運搬する前に必ずバッテリーパックを取り外してください。
2. 必ずガイドバー保護ケースをガイドバーとチェーンに取り付けてから、ポールソーアタッチメントを保管または運搬してください。チェーンの刃は鋭いので注意してください。
3. ポールソーは、保管する前に完全に清掃してください。ポールソーを保管する場所は、屋内の乾燥した場所とし、園芸用化学薬品や凍結防止塩などの腐食性物質を近づけないでください。
4. ポールソーアタッチメントをパワーヘッドから外して別に保管する場合は、ゴミがカブラーに入らないように、アタッチメントシャフトにエンドキャップを取り付けてください。

環境保護



1. 環境に優しいリサイクルのため、電動製品、アクセサリ、およびパッケージを分別する必要があります。
2. 電動製品やアクセサリには、耐用年数が尽きても貴重な原材料やプラスチックが大量に含まれているため、これらも同様にリサイクルプロセスに戻して再利用できます。
3. 作業によって発生する粉塵の中には有害な化学物質が含まれるものもあり、特別な廃棄物リサイクル施設で収集されなければなりません。
4. バッテリーの処分については、リサイクルの為に回収しております。お買い求めの販売店へお手数ですがお持ちいただくとことで回収可能です。環境保護と資源の有効活用のためご協力をお願いいたします。ただし、膨張・液漏れ・破損がある場合は回収できません。お住まいの地域により異なる場合がございます。処分の際には自治体等へご確認ください。

修理

1. 交換部品の保証、修理、または購入の場合は、必ずEGO認定の販売店へお問い合わせください。また、有効な保証書と購入履歴がわかるものを提示してください。
2. 電動製品が通常の摩耗、過負荷、または不適切な使用による損傷であった場合は、保証の範囲外となります。

トラブルシューティング

問題	原因	解決策
モーターが動きません。	バッテリーバックがポールソーに取り付けられていません。	バッテリーバックをポールソーに取り付けてください。
	ソーとバッテリーの間に電氣的接触がありません。	バッテリーを取り外し、接点を確認してから、バッテリーバックを再度取り付けます。
	バッテリーバックが消耗しています。	バッテリーバックを充電します。
	トリガーを押さないと、ロックオフボタンは押せません。	ロックオフレバーを押したまま、トリガーを押してポールソーの電源をオンにします。
	バッテリーバックまたはパワーヘッドが過熱しています。	バッテリーバックまたはパワーヘッドの温度が67°C未満になるまで冷却してください。
	ソーチェーンが枝に絡まっています。	トリガーを解除し、ソーチェーンとガイドバを枝から外してから、ポールソーを再起動します。
	バーの溝に切りくずがあります。	ソーチェーンを木に押し付け、ポールソーを前後に動かして切りくずを排出します。
	チェーンスプロケットカバーに切りくずがあります。	バッテリーバックを取り外し、チェーンスプロケットカバーを取り外して、切りくずを掃除してください。
モーターは動作しますが、チェーンが回転しません。	チェーンがドライブスプロケットに噛み合っていない。	バッテリーバックを取り外し、チェーンを取り付け直して、チェーンのドライブリンクがスプロケットに完全に収まっていることを確認します。
ポールソーがうまく切れません。	チェーンの張力が足りません。	バッテリーバックを取り外し、「 チェーンの張力調整 」の項に従ってチェーンの張力を再び調整してください。
	チェーンが鈍っています。	資格のあるサービス技術者にチェーンカッターを研いでもらいます。
	チェーンが逆に取り付けられています。	バッテリーバックを取り外し、「 バーとチェーンの交換 」の項に従って、ソーチェーンを再び装着します。
	チェーンが摩耗しています。	バッテリーバックを取り外し、チェーンを交換してください。
	チェーンが乾燥している、または過度に伸びています。	オイルの量を確認してください。必要ならオイルタンクを補充します。
	バーの溝にチェーンがはまっています。	バッテリーバックを取り外し、ソーチェーンを再び装着します。

問題	原因	解決策
バーとチェーンが熱くなり、煙が出ています。	チェーンの張り具合を確認し、締め付け過ぎていないか確認してください。	バッテリーパックを取り外し、ソーチェーンの張りを調整してください。
	チェーンオイルタンクが空です。	バーとチェーンの潤滑剤を入れます。
	ガイドバーの溝に切りくずがあります。	溝の中の切りくずを除去します。

保証条件

- 製品の修理が必要な場合は、本機購入の販売店へ連絡してください。製品保証の開始日は、購入保証書の日付に基づきます。
- 使用者個人の不適切な操作が原因でなく、部品の欠陥または製造上の不具合により製品が不良である場合、当該製品は保証期間内に無償修理を受けるものとします。
- 保証期間は次のとおりです：
 - 家庭用ユーザー / 非商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は12か月、バッテリー保証は12か月、充電器保証は12ヶ月。
 - プロフェッショナルユーザー / 商用ユーザーの場合
機械・装置の保証は3か月、バッテリー保証は3か月、充電器保証は3ヶ月。
- 保証適応外の事項：
 1. 通常の使用によって引き起こされた自然な摩耗や損失 — トランスミッションギアやベルトなど。充電器の電源コード。チェーンソーのチェーン、ガイドバー、ガイドバー保護ケース。ナイロンコード、ブレード、シールド、ナイロンカッター本体部および付属部品。車輪付き芝刈機の金属ブレードと車輪。ヘッジトリマーのブレードとブレード保護ケース。
 2. 自然要因によるケースの退色や経年劣化（化学洗浄剤や研磨剤の使用により発生したケースの変色、経年劣化など）。
 3. 取扱説明書の不遵守、異常な環境条件、過負荷、または不十分なメンテナンスによって引き起こされた製品の故障（汚れたチェーン潤滑油をチェーンソーに使用することにより起きたオイルの詰まりなど）。ヘッジトリマーのブレードが適切に清掃されなかったために発生した錆。
 4. お客様自身またはEGO指定の販売店以外での分解および修理により発生した電動製品の故障。
 5. 非純正品のEGOアクセサリーの使用により発生した不具合。
 6. 認めていない改造または部品変更された電動製品。
 7. 付属アクセサリーまたはアクセサリー。
 8. レンタル目的で使用されるすべての機器。
- お買い上げのレシートと本機のシリアル番号は重要な保証の証明書類です。大切に保管してください。購入販売店から求められる場合は、保証の証明書類として提示してください。
- 保証期間中にご不明な点がございましたら、購入販売店にお問い合わせください。販売店の特別な保証条件や、記載されていない事項については、本保証条件と矛盾がないときは、当該販売店の条件が優先されるものとします。

事前の通知なしに仕様の変更をすることがあります。

保 証 書

製品型式名をご記入ください		
製造番号		
保証期間 (保証条件面に記載)	年	月 日 まで
納 品 日	年	月 日

お客様欄は必ずご記入お願いいたします。

お 客 様	お名前 (会社名)	
	ご住所	〒
	電話番号	
販 売 店	店名	
	所在地	〒
	電話番号	

この保証書は必要事項を記入・押印することにより有効となります。

EGO



Manufacturer: Nanjing Chervon Industry Co.,Ltd
Made in China